

ふ る る

風流々

～第32号～

編集・発行 乙訓福祉施設事務組合 乙訓若竹苑
〒617-0813 長岡京市井ノ内西ノ口 17-8
TEL 075-954-6501 FAX 075-954-6588
Mail otsufukuwakatakeen@lake.ocn.ne.jp

2018(平成30)年度 秋～冬号

Topics

ひ が え り ょ こ う か く じ ぎ ょ う ま ん き つ

日帰り旅行、各事業ともに満喫してきました!!

ひ が え り ょ こ う き じ じ べ ー じ
日帰り旅行の記事は、次頁へ→

みなさん、こんにちは。

前回は「アツすぎる夏も終わりましたね。夏バテが
残っている方、いませんか？ もう大丈夫ですか？」
と書き出したのですが… 気づけば、寒風吹きつけ
る、冷えが厳しい冬になっていました。どうしても、
体調を崩しやすい季節です。暖かい格好をして、手洗
いやうがいをしっかりとし、春まで乗りきってくださいね。



ねんまつねんし
年末年始のお知らせ
(全事業共通)

2018(平成30)年12月		2019(平成31)年1月	
28日(金)	開苑します	1日(火)	
29日(土)		2日(水)	やす お休みです
30日(日)	やす お休みです	3日(木)	
31日(月)		4日(金)	かいえん 開苑します

就労継続支援(B型)事業

就労継続支援(B型)事業は、11月16日、鉄道博物館に日帰り旅行へ行ってきました！ 日帰り旅行の2週間前から「どこで食事しようか～？」などに食べようか～？」と、博物館見学の事だけでなく、昼食についても盛り上がって話されていたみなさんが印象的でした。



さて、当日ですが、旅行日和の最高のお天気！ それぞれ最寄り駅で集合し、京都駅からは徒歩で向かいました。休日に、ガイド等で京都駅近辺まで出てこられる方もおられます、「たまには大勢で行くのも楽しい！」とみなさん笑顔で、わくわくされながら歩かれている姿が、楽しそうで良かったです。

鉄道博物館内では、鉄道模型ミュージアム観覧後、各自、自由行動して頂きました。見学の仕方は人それぞれで、まっさきにお土産を見に行く方、じっくりと館内の列車を眺めておられる方、屋上で陽にあたりながら新幹線を眺めておられる方、それぞれ自由に楽しんで過ごされました。



2時間程見学した後は、今度は京都イオンまで移動し、4階フードコートで昼食です。「僕はたこ焼き！」「私は予定通りケンタッキーにするわ！」等々、事前にみなさん何を食べるか決めて頂いていたお陰で、驚くほどスムーズに食事することができました(笑)
毎年日帰り旅行に行くと、観光だけでなく昼食もみなさんいつも楽しみにされています。普段と違う場所と雰囲気で食事することも、利用者のみなさんにとって、よい刺激となっているご様子です。今年度も、全員怪我無く、無事日帰り旅行を終えることができて良かったです。

生活介護事業

11月2日に、生活介護事業は『東映太秦映画村』へ行きました。今年の日帰り旅行は、「あれ見たいなあ」「これ食べたいなあ」と、見たい物や食べたい物などをイメージできるよう、事前に太秦映画村の紹介映像を見たり、昼食のメニュー表を見て、当日のイメージを持って行くことができました。

映画村に入ってすぐ、「ちゃんばら辻指南があと5分で始まります」というアナウンスが聞こえてきたため、皆で見に行きました。江戸時代の古い街並みの一角で、新選組の沖田総司と敵対する組織が急にちゃんばらを始めたため、「怖いなあ」と言いながら見ている人もいましたが、「ありがとうございました！」と俳優さんが締めくくると、お芝居だと分かりほっとされていました。その後続けて「ちゃんばら体験をしてみたい人！！」と俳優さんが声を掛けると、「はい！」といち早く元気に手を挙げた人が見事に選ばれ、実際に刀を持ったり、振ったりする体験をすることができました。

この後は各自の時間として、ショッピングや戦隊ヒーローのコーナー、スタンプラリー等、それぞれが映画村を散策しながら楽しんでいましたが、『突撃！忍者ショー サスケ』や『南京玉すだれ』といった大きいイベントでは、自然と皆集合し、ショーが始まる迄に「どこでお昼を食べる？」や「あっちにゲームコーナーがあったよ」と情報共有することができました。そして、『南京玉すだれ』では派手な衣装に軽快リズム口調の大道芸人さんに、皆くぎづけ状態でした。そして再び「前に出てショーのお手伝いをしてくれる人はいませんか？」と俳優さんから声が掛かり、「はい！！」と先ほどと違う人が見事に選ばれ、南京玉すだれにチャレンジすることができました。俳優さんと一緒に帆かけ舟をつくり、大成功して観客席から拍手をもらうことができました。

昼食は、それぞれ自由に好きな物を食べることができました。昼食後は再び散策して、お土産を買ったり写真を撮ったりと、最後まで満喫しました。あっという間に時間が経つて、すぐに帰る時間となってしまいました。



地域活動支援センター事業

今年の地域活動支援センターの日帰り旅行は、琵琶湖ミシガンクルーズでした。地域のみなさんが1番楽しみにされている、日帰り旅行。夏頃からアンケートを取り、いろんな意見がありましたが… 去年の神戸港クルーズに引き続きのミシガンクルーズになりました。

今年は10月に、少人数グループで4回に分かれての日帰り旅行です。各グループで打ち合わせをしましたが、「ご飯、何があるかな?」「お土産どんなんあるかな?」など楽しみにされてる様子。行く日が近づくにつれ、「天気、心配やなー」「寒いかな?服装どうしよ」と職員に聞いてこられたり、てるてる坊主を作ったり… そして、下見に行った職員の話を聞いたり、パンフレットを見たりすることで、さらに期待と楽しみでいっぱいになったみなさん。

日帰り旅行当日は、みんなの願いが届いたのか、4回とも心配していた天気は晴れに! てるてる坊主さん、ありがとう… JR・京阪と乗り継ぎ、浜大津駅に無事到着。少し歩くと、大きなミシガンの姿が! 「これに乗るんやなー、大きいなー」と、期待が膨らみます。そして乗船♪ 船内から景色を楽しむ人、後輪パドルの大きさに見とれる人、ショーを楽しむ人、衣装や帽子をかぶり写真を撮る人… みなさんが思いいで過ごされた90分クルーズ、あっという間でしたね。

その後は、大津港内のレストランで昼食タイムです。「何食べよー」「それもいいなー」と言いながら食券を買い、待つこと数分。「いただきます」「おいしー」と楽しく昼食を食べました。最後にお土産を買いに行きました。たくさんあるので、みなさん迷われましたが、1番人気はミシガンの形をした箱クッキー。どこに行つたか一目でわかるお土産(笑) 家族へお土産、自分のお土産といろいろでしたが、お土産とお土産話を持って帰路につきました。楽しい時間はすぐに過ぎますね… 「来年どこへ行こうかな?」と早くも来年の日帰り旅行を楽しみにされているみなさんでした。

